

## まえがき

近年、日本は産業・経済の構造が変化し、雇用形態が多様化する中、就職や進学など、子どもたちの進路をめぐる環境は厳しさを増しています。こうした状況にあって、子どもたちは「生きる力」を身に付け、社会の激しい変化の中で直面するであろう課題に対して、自ら考え、自らの意思で判断し、解決していくことが必要であり、このため、社会人・職業人として自立し、たくましく生きていく力を育むキャリア教育の推進が求められています。

このような中、平成18年の教育基本法改正で、「職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと」が教育の目標として明記され、これを受けて今年の学校教育法改正においても、新たに規定された義務教育の目標の中に「職業についての基礎的な知識と技能、勤労を重んずる態度及び個性に応じて将来の進路を選択する能力を養うこと」が規定されています。さらに、本年3月に告示された新学習指導要領でもこれらの内容が反映されています。

これまで千葉県では、働く意味や楽しさがわかる千葉県ならではのキャリア教育の推進を目指し、発達段階に応じた体験学習をはじめ、学校教育活動全体を通じて、「学ぶこと」・「働くこと」・「生きること」を密接に関連付けて展開することにより子どもたちの全人的な発達を支援する取組を進めてきたところです。

さらに、平成19年7月に策定した「千葉県教育の戦略的なビジョン」においては、「子どもたちの発達段階に応じたキャリア教育を推進し、勤労観・職業観の育成を目指すとともに、優れた職業人の養成」に努めることといたしました。

しかし、県内の状況を見ると、キャリア教育の必要性は理解されながらも、その意味付けや受け止め方は多様で、教育課程の見直しや、体験活動の取組等において、学校間に温度差があり、家庭や地域と十分に連携した取組を展開できない学校があることも否めません。また、キャリア教育を単に職場体験活動と捉えられてしまうなど、まだまだ理解が不十分な面もあります。

これは、キャリア教育に取り組もうにも、教育課程の中にどのように位置付けるのか、どのように家庭・地域との連携を図るのかなど、具体的な方法が各学校現場等に浸透していないことも大きな理由の一つでしょう。

このような状況に対応し、このたび、千葉県でキャリア教育を先導的に推進してきた学校の関係者の協力を得て、組織的・系統的にキャリア教育を進める際に必要な「全体計画」「学習プログラム」「年間指導計画」や小・中・高等学校を中心とした先進事例等を掲載した「キャリア教育実践事例集」を作成いたしました。

今後、各市町村教育委員会、学校等において、キャリア教育についての実践的な取組が効果的に進められるよう、本資料が活用されることを願ってやみません。

平成20年3月

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課長

高橋 健



## 目 次

### まえがき

#### 1 キャリア教育について

- (1) キャリア教育とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (2) 千葉県におけるキャリア教育の在り方について・・・・・・・・・・ 6
  - キャリア教育Q&A・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

#### 2 事例編

##### (1) 小学校編

- ① 全体計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- ② 学習プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- ③ 年間指導計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
- ④ 指導事例（「ゆめ・仕事びったり体験」「特別支援学級」「NPO・企業との連携」含む）・・ 32

##### (2) 中学校編

- ① 全体計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 69
- ② 学習プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 71
- ③ 年間指導計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
- ④ 指導事例（「キャリア・スタート・ウィーク」「特別支援学級」「NPO・企業との連携」含む）・・ 83

##### (3) 高等学校編

- ① 全体計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 115
- ② 学習プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 118
- ③ 年間指導計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 119
- ④ 指導事例（「NPO・企業との連携」含む）・・・・・・・・・・ 122

##### (4) 特別支援学校編

- ① 指導事例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 145
- ② 資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 147

##### (5) 市町村の取組編

- ① 野田市・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 155
- ② 富里市・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 163

### 参考資料編

- 1 キャリア・カウンセリングについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 171
- 2 キャリア教育推進に係る千葉県教育委員会の取組・・・・・・・・・・ 173
- 3 平成19年度 千葉県公立中学校における職場体験実施状況・・ 175
- 4 平成19年度 千葉県公立高等学校インターンシップ実施状況・・ 176
  
- 作成協力委員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 177
- 事例を掲載した学校、団体等・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 178

## 本事例集の活用にあたって

本事例集は、県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校において、キャリア教育を実施する際の参考となるよう、これまでキャリア教育に先進的に取り組んでこられた学校及び地域の実践例を掲載したものです。

掲載にあたっては、収集した事例等の中から、本資料の趣旨を踏まえて、作成委員が選定し編集し直しました。

本事例集は、次のような内容となっています。

### 1 キャリア教育について

- ・キャリア教育の基本的理念を述べた部分です。
- ・「キャリア教育」についてその必要性、一般的な定義、意義を文部科学省の報告書の内容を中心に記述しました。さらに、本県におけるキャリア教育の基本的方向性をまとめた「千葉県におけるキャリア教育の在り方について」を掲載しています。

### 2 事例編

- ・県内各校から収集した事例を、「小学校編」、「中学校編」、「高等学校編」、「特別支援学校編」、「市町村の取組編」、「参考資料編」の別にまとめた部分です。
- ・小・中・高等学校それぞれにおけるキャリア教育の、「全体計画」、「学習プログラム」、「年間指導計画」、「指導事例」を掲載しました。
- ・特別支援学校におけるキャリア教育の指導事例、資料を掲載しました。
- ・キャリア教育の先進地域として野田市、富里市の取組を紹介しました。
- ・参考資料編には、キャリア・カウンセリングの概念・研修内容について、千葉県におけるキャリア教育関連事業等を掲載しています。

※ 本事例集では、小学校・中学校・高等学校一貫したキャリア教育の参考事例として、多古第一小学校・多古中学校・多古高等学校の事例を各編に掲載しています。

(多古町は、平成16～18年度にかけて文部科学省の研究指定を受け、小・中・高等学校の連携による、児童生徒の発達段階に応じた組織的・系統的なキャリア教育のプログラム開発を行いました。)